

かけはし

いじめの正体

校長 池 田 浩 司

今回は、校長先生が学級担任をしていた頃、道徳の時間に（当時は道徳は特別の教科ではありませんでした）必ず自分の学級でおこなっていた授業です。同じような授業を受けたことがあるかもしれませんが、以下を読んで、一人一人が何か感じ取ってくれたら、うれしいです。

みなさんは、心の中がいやなイライラした気持ちでいっぱい有的时候、どうしますか？

「いじめ」には次のようなタイプがあります。

- ・自分と違う人をいじめる。 ・強そうな人が弱そうな人をいじめる。
- ・大勢が少数をいじめる。 ・同じ人が何回も一人をいじめる。

次に、なぜ「いじめ」が起きるか、みんなの心の中をのぞいてみましょう。人の心の中は複雑ですが、単純に2つにわけて、

「○な気持ち（楽しい、うれしいなど）」と

「×な気持ち（つらい、かなしい、いやだなど）」にわけます。

○か×かどちらの気持ちしかないという人はいません。必ずどちらもあります。ただ、どちらが多いかで○が多ければ「幸せ」、×が多ければ「不幸せ」と感じます。

○が多いときは問題がありません。×が多いときは問題です。どうにかしなければなりません。この状況に対処するには次の方法があります。

対処1：○を×より増やす。（スポーツをしたり好きなことに打ち込んだりするなど）

対処2：×を減らす。（問題を自分で、あるいは人に相談して解決する。）

対処3：×をがまんする。（ひたすらがまん）

対処4：○を増やして×を減らす。（これが一番良い方法。お互いにできるのが本当の友達。）

対処5：人間的に大きくなり、×を小さくする。

対処6：×を他人にぶつける。

この「×を他人にぶつける」が「いじめの正体」です。

「いじめ」のタイプのうち、「大勢が少数をいじめる」「同じ人が何回も一人をいじめる」で考えてみましょう。一人一人はほんの少しずつ×をあげても、10人から×をもらえばそれは10倍になります。また、同じ人から10回、×をもらえばそれも10倍になります。これが昨日も今日も明日もと続いたら、どうなってしまうでしょう。

そこで、最終手段としてとってしまうのが対処7です。

対処7：×をすべて消す。

ただしこの方法は、×だけでなく○もその人自身もすべて消してしまいます。これが、「自殺」です。

いじめは、絶対に許されません。人にぶつけるほどの×をもっているということは、いじめる人のほうが弱く、さみしい人だと思います。教室に掲示してある桔梗中の「目指す生徒像」には、「他者の立場や価値観を認められる生徒」「自分を律し、よりよい判断ができる生徒」「困難に立ち向かい、未来を切り拓く生徒」とあります。校長先生から見て、桔梗中のみなさんはとてもすてきです。さらに、人に○をたくさんわけてあげられるような人になってください。2学期、お疲れ様でした。よい冬休みを！

～1年職場体験まとめ発表～

12月5日（金）「1年生職場体験まとめ発表」が行われました。1年生は10月に地域の企業や施設で職場体験を実施し、その学びをまとめました。

各クラスの代表3名が、スライドや写真を使いながら体験内容や学んだことを堂々と発表しました。

「働くことの大変さ」「コミュニケーションの重要性」「感謝の気持ち」など、実際に現場で感じたリアルな声が多く、聞いている生徒たちも真剣な表情で耳を傾けていました。

高谷花鈴さん（1B）は、「働くことは誰かの役に立つということをはっきりと感じさせられて、これからの意識を変えていこうと思った」また、佐藤心悠くん（1C）は、「職場体験を通じてその仕事の大変さやその仕事の役割がわかった」と振り返りました。

この発表会を通して、1年生全員が職場体験で得た学びを共有し、次のステップに向けて意識を高めました。今回の職場体験学習は、生徒たちにとって貴重な経験となりました。本校の取組が函館市の総合教育会議でも取り上げられました。今後も地域と連携しながら、キャリア教育を充実させていきます。



～2年上級学校訪問～

12月4日（木）に2年生を対象とした「上級学校訪問」を実施しました。この取組は、進路意識を高め、将来の生き方や職業観を育むことを目的としています。

生徒たちは、事前の希望調査に基づき、大学や専門学校を訪問しました。訪問先は、北海道大学水産学部、市立函館病院高等看護学院、函館高等技術専門学校、函館市医師会看護・リハビリテーション学院、函館大谷短期大学、函館理容美容専門学校の6校です。

各校では、施設見学や講義・実習を体験し、学校の特色や求められる人物像について説明を受けまし

た。北海道大学水産学部では、ブルーカーボン授業を見学し、函館高等技術専門学校では自動車整備や建築技術などの専門分野に触れる機会がありました。訪問を終えて工藤悠聖くん（2B）は、「訪問を通して上級学校で学ぶイメージがはっきりし、これからの勉強をもっと頑張ろうと思った」と感想を寄せました。

今回の上級学校訪問を通じて、自己理解を深め、目標に向かって努力する姿勢を育むことができました。



～3年生徒向け進路説明会～

12月2日（火）3年生を対象に進路についての説明会を行い、高校受験を控えた生徒たちに、入試の仕組みや準備のポイントを説明しました。

～主な内容として～

- ・今後の進路スケジュールについて
- ・公立、私立、高専の出願方法について
- ・学力検査、面接への対策について
- ・今後の学習の仕方や心構えについて
- ・進路選択の考え方について

特に進路選択の考え方については、学力だけで判断するのではなく、志望校の特色を十分に理解し、将来の目標を踏まえた選択の重要性を改めて伝えました。

生徒は終始真剣な態度で参加していました。今後も進路指導を通じて、一人一人の希望進路の実現ができるよう、学校全体でサポートしていきます。

※学校閉庁日

12月29日（月）～令和8年1月3日（土）

今後の主な行事予定

- 1月15日（木）3学期始業式
3年生学年末テスト①
- 1月16日（金）3年生学年末テスト②
- 1月23日（金）英語検定
- 1月26日（月）中央・専門委員会

良いお年を
お迎えください

